

# 第27回 総会・懇親会が開催されました。

## 同窓生 約130人が親睦を深める、 楽しい集いとなりました。



静中・静高関東同窓会  
会報 第52号  
平成13年12月20日発行  
編集人 山梨由記

### 平成十三年度 総会の報告

総務委員長 野方 重人

本年度の総会が七月十四日(土) 去年に引き続き今年も東京駅八重洲口近くの「さくら銀行呉服橋ビル ひょうご倶楽部・東京」に百三十余名の同窓会員が集い、午後一時から約三時間にわたり盛大に行われました。本年度の同窓会の運営は79期が担当し、次期担当の80期がアシストして開催されたが、担当者それぞれの熱意と準備万端足りなく、また協力よろしきを得て滞りなく終わる事が出来ました。

総会は校歌斉唱で幕を明け、続いて77期野方重人副会長を議長に選出し、同議長の下で議事に入り、87期薬科名雄理事が昨年度事業及び決算報告、71期後藤弘枝と89期鳥巢修両監事が監査報告を行い、承認された。続いて薬科理事から本年度事業計画と予算案が発表された。内容は静岡同窓会本部からの助成金が五割削減され、また会費納入会員の減少等の厳しい状況が報告された。次に、役員任期満了につき、次の新三年間の役員候補の原案が提出されました。健康上の都合で辞任された66期田中俊男副会長の後任として73期山梨由記氏を選び、田中副会長を除く今までの役員が再任とされ、満場一致で承認可決されました。山梨氏から快く副会長就任受託の挨拶があり、同氏の熱意と豊富な経験によって同窓会運営の一層の充実が期待される。最後に上杉会長の挨拶で総会を終了した。

今総会で承認された次期三年間の

役員の名前は次の通りです。

会長	上杉 重吉 (60期)	理事	垣生 尚敬 (78期)
副会長	野沢 正憲 (64期)	理事	深津 俊郎 (85期)
理事	山梨 由記 (73期)	理事	石川 嘉和 (87期)
理事	野方 重人 (77期)	理事	高橋 宏 (87期)
理事	荒谷しづ子 (68期)	理事	薬科 名雄 (87期)
理事	大長 智 (70期)	理事	荒井 千明 (90期)
理事	浦田 彰 (71期)	理事	後藤 弘枝 (71期)
理事	清水 雅尚 (77期)	理事	鳥巢 修 (89期)
監事		監事	



総会で挨拶する 上杉重吉会長 (60期)

懇親会の報告

79期 上田 尚亮

総会終了後に行われました懇親会の報告を致します。

懇親会に入る前に、滋賀県大津市から69期武村（黒柳）千鶴さんに、講演者として来ていただき、講演をお願い致しました。69期は国民学校、新制高校の第一回生です。

「敗北を抱きしめて」の時代で当時の城内高校は明るく楽しい夢がある学園生活であったとの事。歯科医をされながら夫の武村正義（元大蔵大臣）を支えてきた事。現在は医療ボランティアに参加し、総会の一週間前にパキ



講演者武村千鶴さん（68期）

スタンの山の中から帰ってきた事などを淡々と話されました。城内高校への初めての女性の入学者があった68期生、69期生の入学当時の高校を取り巻く事情、その中で女子学生は何を感じ、何を考え、どう行動したかでした。武村さんの未だに少しも失っていない瑞々しい感性でのお話は、出席者全員に深い感銘を与えました。

懇親会は43期西沢純三氏の乾杯で始まりました。43期は満州事変、支那事変、太平洋戦争と、静岡中学卒業後、辛い時代を生き抜いた明治生まれです。野球部唯一の甲子園優勝の大正15年は四年生。提灯行列に参加した思い出を話されました。静岡からのお客様は64期桜井一男同窓会会長。祝辞と創立百二十五年記念式典を平成十五年十一月十五日に開催する事。記念事業に多額のご寄付を、とのお話がありました。遠藤亮平母校校長から新任のご挨拶があり、野球部の最新情報もまたされ会場は甲子園行きの期待で盛り上がりました。

「たかが黒はんぺん、されど、黒はんぺん」奥が深いのです。去年は焼津産を食べました。静岡市のもより小さく薄い。今年も静岡市で唯一家族だけで作っている地元では超有名店の黒はんぺんです。無添加なので東京に持っていくにはドライアイス入りで無ければ暑い盛りには持たないのです。それで、この黒はんぺん御推薦の同期の志田洪顕氏が車で朝出来たての黒はんぺん六百枚を発泡スチロールの箱に入れ東名高速を飛ばして来ました。わざわざ漬は同期の塩沢氏（小泉楼）の店のも



懇親会で乾杯の音頭をとる  
西沢純三さん（43期）と上杉会長

新体制は六の委員会制で

本年九月に行われました役員会にて次の委員会を設置し各委員会の担当が決まりました。

委員会名称	委員長	副委員長
総務委員会	野方 重人	大長 智
広報委員会	山梨 由記	深津 俊郎
親睦委員会	荒谷 じつ子	薬科 名雄
会計委員会	清水 雅尚	高橋 宏
会員増強委員会	垣生 尚敬	石川 嘉和
会計監査委員会	野沢 正憲	浦田 彰
		鈴木 藤男
		後藤 弘枝
		鳥巢 修



静岡高校 遠藤亮平校長



懇親会の始まりです

の。去年は78期の野枝氏の店のものでした。わさび漬に黒はんぺんで、会場では、同期生に久方ぶりにあえた歓びの声が上がり、顔見知りの先輩や後輩の方からの声の掛かり、あちらこちらでの歓談が始まっていた。次々に出てくる黒はんぺんや料理に皆々の笑顔が重なり雰囲気も最高潮になりました。68期雨宮明生氏から昭和二十五年の秋に鈴木守郎先生が道遥歌を作詞作曲したとの話がありました。最後に全員で甲子園のスタンドで歌っている気分で応援歌第三まで歌いきり心は一つになりました。

今総会は79期の担当でした。諸先輩のご指導で強力な77期、78期から80期にバトンタッチする事が出来ました。

67期山川静夫氏、70期三木卓(富田三樹)氏と今年の武村千鶴氏と続いた講演会も来期はまた楽しみです。

岡山から出席してくれた衆議院議員の村田吉隆氏(79期)、柳沢伯夫金融担当相のもと・副大臣)前述の志田氏、わさび漬を廉価で届けてくれた小泉楼の塩沢氏など多数の同期の応援、ありがとうございました。



★ 各期幹事一覧表 ★

- 幹事が変更の場合は事務局までお知らせ下さい。特に幹事未定の期は至急選出してご連絡下さい。
- |     |              |
|-----|--------------|
| 71  | 海野幸雄・後藤弘枝    |
| 72  | 篠原 直・浦田 彰    |
| 73  | 桜井亮介・深田 均    |
| 74  | 山中博司・山梨由記    |
| 75  | 後藤孝子         |
| 76  | 佐藤鐘司・藤原經史    |
| 77  | 酒井孝太郎・鈴木 浩   |
| 78  | 清水雅尚・野方重人    |
| 79  | 三浦位通         |
| 80  | 鈴木藤男・垣生尚敬    |
| 81  | 上田尚亮 80 吉野卓史 |
| 82  | 鈴木素明・萩原英昭    |
| 83  | 堀内淳司 83 山本雅敏 |
| 84  | 浅川祥子         |
| 85  | 池田幸司・深津俊郎    |
| 86  | 成岡和美・井出慎吾    |
| 87  | 葺科名雄・石川嘉和    |
| 88  | 高橋 宏         |
| 89  | 鳥巢 修         |
| 90  | 荒井千明・米澤宣行    |
| 91  | 山野直文         |
| 92  | 岡村幸彦・大羽章弘    |
| 93  | 松野敦子         |
| 94  | 奥田規之・細沢 優    |
| 95  | 清水智人         |
| 96  | 小泉輝武・開発啓之    |
| 97  |              |
| 98  |              |
| 99  |              |
| 100 |              |
| 101 |              |
| 102 |              |
| 103 |              |
| 104 |              |
| 105 |              |
| 106 |              |
| 107 |              |
| 108 |              |
| 109 |              |
| 110 |              |
- ★ 関東は広くて友人と会う事が出来ない。  
 ★ 同期会のチャンスも作って、楽しい集いを作ってください。  
 ★ 幹事未定の期は・・・至急選出してご連絡下さい。



の後に立って記念写真を秘書官が撮影する。その後ソファに座って歓談となった。皆からの質問も、この処の教科書問題や、大阪池田小学校の事件やら、あれこれ難問の多い時期で大変ですと慰労の言葉が有り、又大臣から「あの件の本音はこうなのよ」と言って呉れて、皆も納得。皆も良くしゃべったが、もっと、歓談をしたかったのは、遠山さん本人であった様だった。

山梨が秘書官と何やらしゃべっていたと思うと、「もう時間だ」と言う。約束の時間二十分が大幅に過ぎていたらしく、五時半過ぎになっていった。遠山大臣が一人一人を部屋の外まで送って呉れ、別れ難い気持ちと満足の笑顔で退室した。

その後、お茶の水のビア・レストランで、大臣を肴にしてビールを飲み、ミニ同期会を開いて、この慶事を喜び合った。

大臣には、その二日後には、ペルー大統領就任式にご出席のため、我が国を代表して、ペルーを訪問されたとの報道があった。

◆◆◆◆◆  
おはなし江ノ島会  
◆◆◆◆◆

71期 浦田 彰

昔むかし、じゃなくて、まい年まい年、あるところに、じゃなくて神奈川県江ノ島で、おじいさんとおばあさんだけじゃなくて、おじさんもおばさんもお兄さんもお姉さんも集まる江ノ島会という寄り合いがあるんだとさ。まい年かならず九月の第一にちやう日のおひるごろ、おじさんやおばさんやお兄さんやお姉さんたちがニコニコしながら、ながい橋をわたって、恵比寿屋さんという料理屋さんに集まって、あいさつをしたり、いっぱいお酒をのんだり、ごちそうを食べたり、歌ったりして、夕がたまでたのしくすごすんだとさ。

ことしも、九がつ二日、五十四人があつまりました。みんなが卒業したがっこうの遠藤校長せんせいとか、どうそう会のエライ人の角替弘志さんや事務さきよくの藤山昌弘さんとか、きよねん亡くなった関東どうそう会の奥沢会長のおくさんの八重子さんとかも

来てくれました。最ねんちやうの43期の西沢純三さんというすごいおじいさんで、ことしも元気にさんかしてくれました。若いほうは106期の滝沢徹哉くんや107期の黒川輝久くんでした。奥さんをつれてきたひとにも何にんもいました。みんなきもちよく酔っ払って、ことしの甲子園はだめだったけどらい年はがんばってもらいたいとさ、そうりつ百二十五ねんのためにお金をもつとあつめようとさ、だれそれがこのごろ顔をみせないのはけしからんとさ、さいきはがっこうに女のせいとが多くなってこまったことだ、イヤ困ることはないじゃないか、とか。はなしの輪がいくつもできて、ワイワがやがや。いつのまにか夕がたなつてしまいました。

さいごは大きなこえで岳南健児をうたっておひらき。みんな一つ年をとったもんじやなア、とつばやきながら恵比寿屋さんの門をでたのです。でも、江ノ島会はこれでおわったわけではありません。このあと、いつものように、橋のうえで店をひらいているお

なじみのおでん屋さんにはひっかかつて、また一杯。さがみ湾におちる夕ひをサカナにまた一杯。尽きないはなしにまた一杯。いつまでも何時までも。それでも、飲みつかれて、はなし疲れて、とつぶ

りと暮れた夜ぞらを背に「またらいねん会おうぜ。たつしやでな」とさんさんご江の電のえきへむかうのでした。ことしの江ノ島会のおはなしは、これでおしまい。めでたし、めでたし。



静中・静高同窓会 第54回江ノ島会総会 平成13年9月2日

静岡の万葉を歩く

(その二十三)

51期 原崎 郁平

岩田郡浅羽町浅羽浅間町立図書館前に万葉碑が立っている。

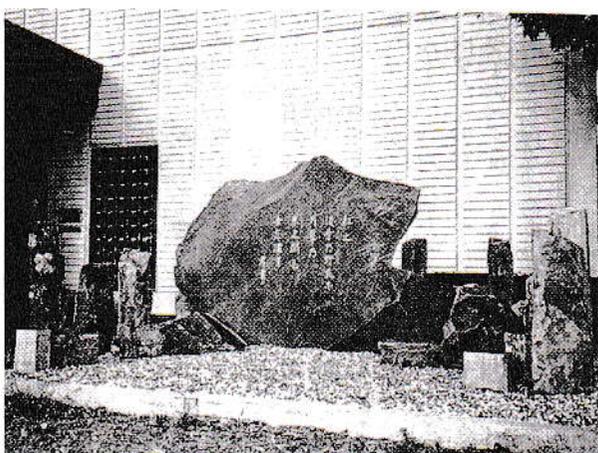
紅の

浅羽の野良に刈る草の

束の間も吾を忘らすな

(巻十一二七六三)

大きさ 高さ百五十 幅二百五十 厚さ十五センチの自然石。歌碑の裏に次の様な解説が彫ってある。



万葉集は今から千三百年ほど前の日本最古の歌集で、全

二十巻四千五百首からなり、

作者は天皇から無名の民衆迄

幅広い階層の人達で有る。

この歌は 浅羽の野良で草

を刈るその束の間も私のこと

を忘れないで、、、という相

聞歌で、若者の純情一途な思

いがそのまま伝わってくる青

春の歌である。平成四年三月

建立。浅羽町・浅羽町文化協

会。 揮毫は 文化功労者で

文学博士大阪大学名誉教授

犬養孝 浅羽町

駅から南方約二

キロメートルの

場所にある。浅

羽町役場や公民

館が建っている

近くの町立図書

館玄関前に歌碑

が建っている。

遠州灘に面し

た海岸沿いの国

道一五四号線か

らも約二キロメ

ートル弱離れて

いる。浅羽町は

古くから米が生

産されていた

が、最近はお茶やメロンの産

地である。遠州灘から吹く風

は時として荒くもなる。特に

冬場の「遠州の空つ風」はそ

の年の厄を吹き払ってくれる

し、日々の切なさも吹き払っ

てくれる。近くの見どころに

法多山尊永寺がある。標高二

百四メートルの小笠山の尾根

は四方に延びて居るが、その

東南部の谷間に法多山尊永寺

がある。ここは厄除観音とし

て全国的に知られている。開

創は古く神龜二年(七二五)

聖武天皇の勅命によつた行基

の尽力による。尊永寺という

より法多山(ほつたさん)の

名前で親しまれており、尊永

寺となつたのは明治九年から

である。法多山の田遊という

行事は毎年行われ、寺院で年

の初めに一年の平安と厄除け

を祈って読経する修正会と五

穀豊稔を祈念する鎮守白山権

現信仰とが結合した物であ

る。

その起源は室町時代といわ

れているが、さまざまの諸芸

が加わり変遷をとげ、田遊だ

けが独立し現在の形となつ

た。私の両親は遠州育ちで私

も遠州生まれであるので家族

は遠州弁で話している。静岡市は駿河の国であるので街では駿河弁を話す。同じ県内でも駿河弁と遠州弁とはアクセントとボキャブラリーが微妙に違う。小学校の低学年では言葉の違いをクラスメイトから指摘され恥じをかけた覚えがある。

新刊書の案内

声を出して読みたい日本語

齋藤 孝

草思社 一、二〇〇円

朝日新聞でベストテンに入った好評の書です。歯切れのよい言葉。韻を踏んだ言葉。意味の深い言葉。声を出してしゃべりたい言葉が出てくる。

・春はあけぼの

・知らざあ言つて

・聞かせやしよう

・はつけよい

・少年老いやすく

・智に働けば角が立つ

・まだあげ初し前髪の

静岡高校95期卒

東京大学文学部卒

明治大学文学部助教授

www.kisc.meiji.ac.jp/saito/

ひとりひとりの

ご協力を

○総会や同期会などの会合には億劫がらずに出席し、楽しい一時を持ちましょう。

○年会費の拠出者が年を追って減少し、さびしい事です。

関東同窓会の運営も難しくな

ってきました。

関東同窓会の円滑な運営の

ため平成十三年度会費(三

千円)の納入を同封の振り

込み用紙で、お願い致します。

なお振込用紙は会報の毎号

に年会費の納入済み、未納に

関わらず同封しております事

をご了承下さい。

○宛先不明のため、会報返送

が毎回多数有ります。住所変

更の場合は、至急ご一報の程

お願い致します。

★会報の広告募集 年2回

(2万円)にご協力をお願い

致します。詳細は事務局まで

お問い合わせ下さい。

★事務局へのご連絡は……

〒405千代田区福田鍛冶町三十七

三 敷下ビル六階 野方法律事務所内

静中・静岡関東同窓会

野方重人(77期)

TEL 03-3251-2348

## New York テロ雑感

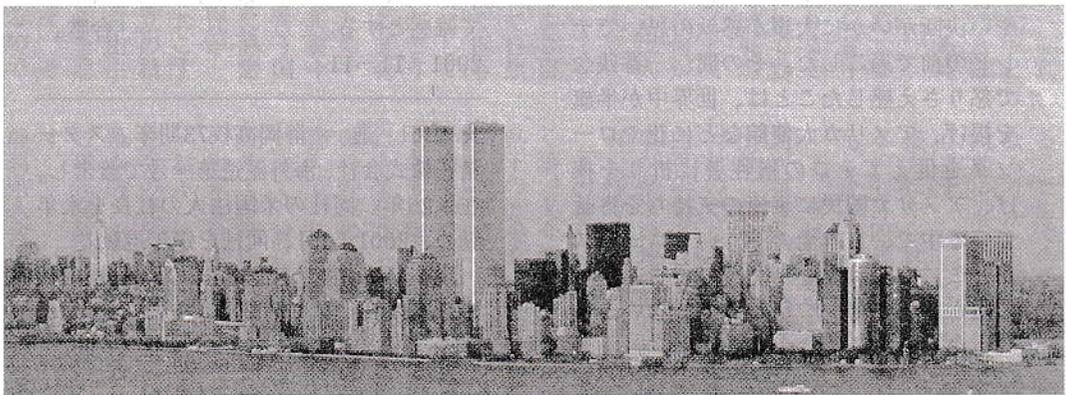
An E-mail from NewYork

悪夢のようなテロが実際に起きてしまった。これは民主主義への挑戦である。現場は2ヶ月近く経った今も未だ鎮火せず、白い煙を上げている。1万人の作業員が3交代で消防自動車の放水をあげながら日夜瓦礫の撤去と不明者の発見・搬出に当たっている。が尚60数カ国の5000人もの方々が瓦礫の下にあり、200万トンともいわれる瓦礫の撤去には1年半掛かるだろうといわれている。その中には20余人もの日本の方も居られるわけで、よその国のことと高みの見物に等しい言動をされる平和ぼけしたと感ぜられる日本の皆さんには現場を見に来て頂きたいとさえ思う。

当日はたまたま日本出張から戻った翌日で、朝のニュースを見ていたら突然画面がワールドトレードセンターの状況を映し出した。大変だ、涉(長男)はどこだといっている内に2機目が南側のビルに突っ込む光景をリアルで見てしまった。映画の画面を見ているようでぎょっとした。長男はワートレのどこかのビルに働いており、前回の爆弾事件の折も真っ暗な階段を降りて逃れているので今日も大丈夫と自分に言い聞かせながら連絡を取ろうとするもNY市内は全ての電話ラインが既にお話中でつながらない。取引銀行が何社も入っているし、静岡県人会の事務局をお願いしている静岡銀行も80階にある。

以前ジャンボ747が飛び始めたころ、クイズ番組でたしか燃料を70トン積んでいると言っているのを思い出した。2機目の大型機が衝突したとき、この燃料が全部燃えたら熱で支柱が溶けて建物が壊れてしまうのではないか、まさか・・・それにワートレには常時5万人が働いており、昼間の人口は10万人だということも思い出し、早く逃げろ！早く逃げろ！皆逃げているでしょうね！と家内とテレビの前で怒鳴っているうちに、だだだだ だーっ！あっという間にワートレは壊れてしまった。爆風がビルの間からワーッと噴出して逃げ惑う人々をつつんでしまう。只呆然とテレビの前に立ちすくんでしまった。

幸い比較的早い段階で近くに住む静岡銀行の家族から静岡銀行の全員無事も確認でき、3時間後に長男の無事がヒューストンの娘から知らされ本人からメールも来てほっとした。彼は通勤途中の地下鉄が止まってしまったため歩いて戻ったそうで、それを聞いて9時少し前だったからそういう人も結構いるかもしれないと少しでも被害が少ないようにと祈っていたにも拘わらず、行方不明者は増える一方だった。その内に夜中にも拘わらず問い合わせや見舞いの電話やメールが入り始めた。その中には静高出身の娘さんがNY大に留学しており、学生寮がワートレから5ブロックしか離れていない為



緊急退去命令が出され、娘が山口宅へ向っているというご両親（共に静高卒）からの電話も含まれていた。彼女はそれこそ鍵一つ持っただけの着の身着のまま、お金もIDも持たずにグラントセントラルまで5時間歩き、やっと動き出した電車で夕方、我が家にたどり着いた。彼女の話では、その日、事故後は周辺の電車は全部無料、市内の公衆電話も同じく無料（繋がらない地区もあったが）だったそうで、その上現場から50マイル離れたこの住宅地の駅にもボリスが配置され、ボランティアの人達が疲れ果てて降りてくる乗客に水を配っていたのには驚いた。緊急時の対応の速さにまさに脱帽であった。

一方、NY州の知事・クオモ氏は事故発生後直ちに州兵を出動させ、同時に全飛行機を止めることを大統領に進言したという。これは即決断され、この処置のおかげで、第2のテロの実行も出来ない状況を作った事に繋がった。事実片道切符にカッターナイフの数人が逮捕されたという情報もある。NY市長の活躍はご承知の通りである。彼は、市民を緊急避難させたらという提案に、テロ犯人どもに混乱の弱みを見せてはならないと断固拒否したとして評価されている。以後我々は彼の姿をありとあらゆる場面で見出している。被災者への追悼、家族・関係者への哀悼と支援の気持ちは今も国中に溢れ、NY Timesは連日個々の被災者の顔写真と追悼文を載せつづけている。それから数日は、上に立つ指揮官のすばやい決断がいかに大事か感歎の思いでテレビの前で過ごした。その間、一番残念で怒りさえ感じたことは、世界中が半旗を掲げ、アメリカ大使館などに花やローソクを供えてテロの犠牲者に祈りを捧げ、アメリカ国民に哀悼の気持ちを寄せている中で、日本発のそういうニュースがどこにも表れない・国民の皆さんからの暖かい心が何一つ伝わってこないことだった。これには全く失望した。

その後の展開はご承知の通りである。アメリカではFBI3000人、CIA4000人の捜査官を動員してテロの犯人グループ特定に全力を挙げている。何十万という情報を分析し、更に最近では全ての電話の傍受とイーメール解読権利の法案を行使して事件解明に奔走している。テロ組織の物と思われる世界中の資金源を凍結し、犯人グループと思われる1000人以上を拘束するなど更なるテロ行為の阻止に全力をあげている。実行犯人グループ全員のここ数年の細かな足取りを追及し、彼らが使ったとされる50万ドル(6千万円)の資金ルートを解明することで実行を支援したテロ組織の摘発も進んでいる。

既に首謀者を匿うアフガニスタンのタリバン攻撃も行なわれているのはご承知の通りである。日本政府も港湾戦争のときの轍を踏むなどということでもここへきてやっと今回の多発テロへの対応として自衛隊派遣と経済協力を織り込んだ7項目を発表し、実行に移しつつあるのは大変評価されている。

今後アメリカが唯単にビンラーデン一派を殲滅すればいい思っても、そう簡単に事が運ぶとも思えない。既にブッシュ大統領は21世紀の新しい戦争と認識して、解決には長期戦となる事も含め、国民には忍耐と支持を求め、この種のテロには断固戦う事を度々強調している。

9月11日のテロは21世紀の新しい世界秩序の確立のターニングポイントとなるだろう。一刻も早く問題が解決する事を祈ると共に、多くの犠牲者の冥福を祈って雑感とする。

合掌。

2001-11-11

★ 山口 進 = 静岡高校73期卒。スター精密株式会社、海外派遣第一号で渡米し、在米25年。同社の米国法人の社長を永年勤め、2001年1月、同社を定年退職。

現在Venture BusinessのSongbird社の日本代表として活躍中。

## 先輩・後輩 大リーガー イチロー選手を語る

出席者は次の方々です。

大石 巖 (53期元会 長)  
石山 建一 (77期元巨人軍)  
石井 博之 (78期野球部)  
上田 尚亮 (79期野球部)  
高橋 宏 (87期広報委員)  
司会者 清水 雅尚 (77期)

■本日は関東同窓会の元会長である大石巖先輩とプロ・アマ球界で令名高い石山建一さん他の方々において戴きまして今年話題のイチロー選手について語って戴こうと言う趣向です。

大石さんはご存じのように新日本証券の社長・会長を歴任されましたが野球に対する思い入れは一方ならぬ物があります。静中時代は学業に専念するため野球に対しては思い半ばでしたが旧制静高・東大と青春を野球一色に過ごされた方です。また毎日新聞記者から大毎オリオンズに移り、プロ野球のフロントで活躍された経歴の持主でもありません。石山さんは静高時代に春

夏連続出場し夏は準優勝しています。その後早稲田大学、日本石油と優勝経験を重ねた後、早稲田大学の監督、プリンスホテル監督、全日本監督とアマ球界での経験は他に比

を見る事が出来ないものです。また、彼の元から多くのプロ野球選手が輩出していきますし、巨人軍では編成部長の経歴を持っております。現在では全国にわたって講演、指導に活躍しております。

■まず石山さんにお尋ね致します。今年三月の時点ですで

にイチロー選手の大リーグでの活躍を予言していましたが。

石山「私がニューヨーク・メッツのキャンプ地を訪れた時見た当時のメッツの一番打者はセンターのジョンソンと言う左打者でしたが、オールスターに三回も選ばれている好打者です。この選手と比較してもイチロー選手の方が攻・走・守・どれを取ってもはるかに上だと思つた訳です。実はオリックス対西武戦の試合前、バッティングケージのうしろでイチロー選手の打撃をじっくり見る機会がありましたがスムーズに流れるような体重移動に惚れ惚れした事を

思い出します。

■今年はBS放送で大リーグ中継を数多くやったため日本のプロ野球との違いを目の当たりにしましたが大石さんほどのように感じられましたか。

大石「大リーグでは野球を見せると同時に観客と一緒になつて野球を楽しんでいると言う事だと思つ。スタープレーヤーを客席に近い位置に置くとか、ファウルボールのプレゼント(すでにシヨールとなっている)、交流試合の問題など日本のプロ野球は戦後50年の金属疲労が出ているのではないか。大リーグではいいプレーに対しては惜しみない拍手と声援があり、逆のプーイングもきついですね。

■大石さんは戦前、静岡草薙球場で沢村投手が投げ惜敗した全日本と大リーグとの試合を見ていたと言う歴史の生き証人でもあります。ところで、石山さん、イチロー選手は小さい頃より、しっかりと目標を持って練習をしたと聞いていますか。

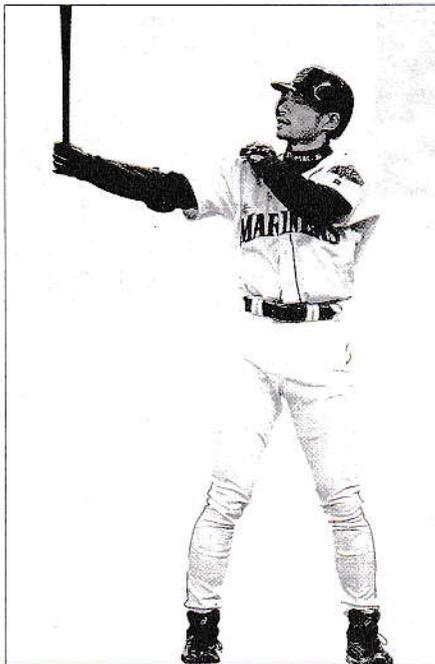
石山「イチロー選手の小学校の時の作文には将来は「一流

のプロ野球選手になる」と言う目標が書かれ、それには中学、高校で全国大会に出場して活躍しなければならぬ。そのためには練習が必要である、と自覚しています。彼は三歳から練習を始め、七歳までの間は一年の内に半年間練習をやっていたが三年生の時から六年生までは一年で三百六十日は激しい練習をして来たそうです。プロ野球に行くにはどの学校がいいかを調べ、プロ野球選手が多く出ている愛工大名電高を選び甲子園に出場しています。しかしプロ野球入りとなると簡単にありません。スカウト達

は体の線が細いと見向きもしなかつた中、オリックスの故三輪田勝利スカウトだけが渋る中田編成部長を六度も連れ出したのです。イチロー選手は今春アメリカに行く時、三輪田スカウトのお墓参りをしてからシアトルに旅立ったとの事です。

■石山さん、イチロー選手の親孝行ぶりは有名ですが。

石山「一流の選手は多く親孝行なんです。親を楽にしてや





左から高橋 宏 石山 建一 大石 巖 上田尚亮 石田 博之

りたい。今までの苦勞に恩返しをしたいと言う思いが苦しい練習を耐えさせ、向上心を生むのではないかと思う。

石山さん、イチロー選手が通っている有名なトレーニングの先生が鳥取に居られるようです。

“初動負荷理論”という革命的なトレーニングメソッドを実践している方ですが、全国の多くのトップアスリート達が来ています。オリックスの藤井選手がプリンスホテル時代から先生の指導を受けていたのですが、イチロー選手も希望して通い始めたようです。今ではすっかり小山先生

に心酔しているようです。先生の処には“イチロー選手の秘密特訓の秘蔵のビデオテープ”があります。それを見ると剣の達人が師範代を相手に真剣勝負の様な形相で切りかかっていく姿を見るようでありました。小山先生がバットの先をイチロー選手に突きつけながら、後ずさりする。それを目掛けてイチロー選手は小走りにバットを振る。次々と襲ってくる敵を素早く切り倒して行くような感じに見えました。画面に写っているイチローの姿はまるで“剣豪・宮本武蔵”はこうであったのではないかと連想させるものでした。全身に一部の隙も無く目標にシッカリと狙いを決め、芯を外さず打ち抜くぞめ、芯を外さず打ち抜くぞめという気迫に満ちた一振り一振りに見えた。まさにそれ

は、“二打一生”が掛かっているような鬼気せまる迫力だったんです。

78期の石井ですが、石山さんに質問があります。日本のプロ野球では140kmの球が速いと思えるが、大リーグでの156kmの球がそれほど速いと思えないのはどうしてなんですか。

石山さんそれは大リーグの選手の打撃の始動が速いからそう見えないんです。日本のプロ野球の選手は球が出てから動き出すというバックスイングの始動の傾向がある。そのため差し込まれる事が多い。それは死球にも通じます。イチロー選手や巨人の高橋選手は速い球に合わせて待つのでどんな球種にも対応できると言える。また大リーグボールは規定の中で最も大きい球を使い、日本では規定の中で小さい球を使っている事にも言えるかも知れません。イチロー選手の用意周到な所は四年前から大リーグボールを練習につかっている事です。その時から大リーグを視野に入れた準備をしていた事になる。イチロー選手がマリナーズの選手達に影響を与えた事は数多くあると思う。主軸を打ったブーン選手は過去六年間で二割五分しか打てなかったのにイチロー選手の流し打ちを見て、今シーズンは三割三分一厘、打点141を上げた。また彼はイチロー選手が何本かのバットを手でたたいて音を聞いて、これは良い、これは悪いと選択するのを驚きの表情で見ていると言う。ブーン選手は今もって音を聞いての選択は分らないとの事である。

今回は大リーグへの開拓者である野茂投手の話題も出たが次回に譲る事とします。

最後に静高野球部の現状であるが残念ながら春の選抜大会へは出られないが一年生に素材の良い選手が多く来年は期待できると言う。また125周年の記念事業にお願いしたい。室内練習場を作って頂く事です。最近の新設校にもある室内練習場がこれだけの歴史のある高校にないのは残念である。特に雨の時の練習に支障を来す。晴天の時には他のクラブが使う事が出来るウエートトレーニングの設備があれば尚更良いのではないかと。放送設備や監督室(遠征して来てくれた他校との情報交換が出来る)も出来たら作ってやりたい。野球が強くなって貰うためには環境整備を心掛けなければならないのではないかと。本日は、皆さん有り難うございました。

## 第23回 印高会ゴルフ会

6月11日(月)

箱根カントリークラブ

参加者：15名

優勝：佐野 旭 (64期)

2位：松永秀夫 (77期)

3位：岩瀬順郊 (68期)



## 回想・随感など

## 一っひらのの数え歌

60期 安田 正之

昭和十年代の後半、母校に在職しておられた先生方に奉った「渾名」の数え歌。もう六十年も昔の事で怪しい所もあるのですが、どなたか覚えておられたら補足訂正、ご教示下さい。

○一ツ 平野の「蒋介石」

顔かたちが当時の敵の大將にそっくりだった軍事教練の中尉ドノ。雨の日の授業で、黒板に片仮名で「テッポー」と書かれたのが印象に残っている。自らを先生と呼び「平野先生が来いと言ったナレバ」などと言われた。

○二ツ 藤岡「クリッパ」

まだ若かったのに、見事な栗色の頭のテッペンだった。当時のクリッパと言う快速帆船だったか飛行艇だったかがあったような気がするのですが、あれをもじったものかも知れない。精悍な感じで地理を担当された。

○三ツ 三上の「朝鮮」人風貌から付いた物だと思ふ。

担当は数学だったが、何かの時颯爽と軍服を着てこられた。胸に金鷄勳章が光り、軍事教官の人達のものより等級が上だった。

○四ツ

思い出せない。

○五ツ 井沢の「鼻眼鏡」

国語漢文。今にもズリ落ちそうな眼鏡越しに、上目使いで生徒を見ながら話をされた。洒落な感じがした記憶がある。

○六ツ 村上「象」の鼻

少し猫背の巨体が、コトコトと机間を回って図画の指導をされた。生徒が道具を忘れてきた時の「ホーラ、ホラホラまた忘れ物」が口癖。

○七ツ 榎崎「扇風機」

校長先生に敬礼、頭ア中！の号令に答えて、拳手の礼が左から右に、あたかも扇風機の首が回るように、一定のゆっくりとした速度で15度くらい旋回した。毎朝の朝礼で私達は扇風機に敬礼し、その風を受けていた。

○八ツ 山下「流線」型

「あごなし」と言わずに「リユース」と洒落たところに時代を感じる。汽車でも自動

車でも流線型が大はやりだった。当時の鉄道唱歌にも「流線一路富士、桜」とある。担当は英語。石鳥居の近くにお住まいがあった。

○九ツ 小池の「ツボ」の口

黒板に小さく几帳面に数式を書き、キチンと定規で線を引かれた。ツボ形の口を尖らせ、下から顎に掌を当てて、少しこまったような顔でよく言われた。「こんな事が分からんようじゃ、つまらんぞ」

○十ツ

恐らく、中村トウ平先生だったと思うのだが、文句を思いつけない。

このほかにも「渾名」のある先生は、著名なブーカンやマンジュウをはじめドンチュウ、イビツ、オジヨウサンなどなど沢山おられたが数にできないか語呂が悪いので、この数え歌には入らなかったものと思われる。いずれにしてもこの頃から戦争は苛烈に成り、校内も目を追って殺伐とした軍事一色に変わっていった。

## '02ワールドカップ

開催に想う

67期 小杉 弘

来年が実に待ち遠しい。70歳・古希を迎える事ではない。アジアで初めて、しかも日本でワールドカップ大会(W杯)が開催される。15歳の中学3年の初夏。誘われて何気なく入部、サッカーを始めた。

その頃は、ア式蹴球と言い現在と比べれば化石時代のサッカーである。しかしサッカーの魅力と奥の深さ、面白さに取り付かれ、54年が過ぎる。中学、高校、大学、社会人、いつも身近にサッカーがあり、私の人生のエネルギー源であった。W杯といえば、サッカーの世界一を決める代名詞。

4年に一度開催する。サッカーファンにはW杯がリアルに観戦出来る事はこの上ない欲びであり、夢の様である。来年5月3日、日韓共催で開催する。世界各地のブロック予選を勝ち進んだ3ヶ国・地域の代表チームが64試合を一ヶ月月余掛けて戦う。'94年大会は米国、'98年大会はフラン

スで行われた。多くの試合をテレビで見えてきた。時差で連日深夜の放映に、寝不足が続いた事を思い出す。どの試合も世界トップクラスチームの競い合い。技術、スピード、体力、精神力、戦術、戦略など全て超一流。試合は迫力の連続の中に華麗さが溢れる。随所に興奮と感動を受けた。

フランス大会は、米国大会より一段とサッカーが進歩、洗練されていた。地元フランスが優勝、世界の覇者になった。そして四年、来年のW杯はさらに素晴らしい試合が見られると思う。「サッカーは芸術である」と言う。'02年W杯はどんな芸術的サッカーが見られるか楽しみである。きっとさらに大きな興奮と感動と勇気を与えてくれるでしょう。単一種目のスポーツではW杯が世界最大のイベントであろう。現在の競技人口は二億五千万人を超える。'02年日韓共催W杯は、延べ三億人余が見ると言われる。

日本サッカーは近年著しく成長し、世界のトップレベルに急迫している。代表チームは、'98年大会に続き二度目のW杯出場をする。この処国際経験も回を重ね、総合力が充

実しつつある。その活躍は誠に嬉しい。あと半年で如何にプラスワンの能力を見出すか、最後迄諦めず、相手より勝ちたい心の強さをどう作るか楽しみである。地元開催の利、大サポーターの応援を最大限パワーに活かし、本大会予選を突破し、決勝大会進出を期待したい。日本サッカーの急成長には、多くの関係者の並々ならぬ努力を初め、少年サッカーの普及育成、プロ化、Jリーグ創設、ピッチ整備開発は各種々の好条件の積み重ねの成果である。そして、その背景に日本が長く平和を堅持し経済的、社会的発展の国づくりを成し遂げてきた事を忘れる事はできない。

過日の新聞に次の記事があった。「94年米国大会で、クリントン前大統領は挨拶で『ルールは僅か1条、言葉は違ってもボールを介して意志が通じる。サッカーは世界を結ぶ共通の言葉だ』と」また、'91年ワールドユース選手権に、南北分断された朝鮮半島の統一チームが参加。'98年W杯では、永年対立していた米国とイランが同じピッチに立った。スウェーデンの国会議員、ラーシユ・グスタフソン

氏は「これまでなんども政治や歴史、民族のひび割れを埋めてきた。サッカーには世界を束ねる強い力がある」と言い、今年のノーベル平和賞候補に、サッカーをノミネートしたと、やはりサッカーは素晴らしい。W杯は凄い。そして平和は尊い。テロが無く、W杯が安全に予定通り開催される事を祈る。W杯は、我が国の経済、社会、文化に数多くの好足跡を残す事と思う。

## 人生一回りして想う

73期 奥村 至朗

りました。ところが遠山さんは、すでに西洋美術館や国立博物館の館長もされた由。本当にまいりました。また、しかし、こんな事で落ち込んではいけません。心からお祝いを申し上げます。心からお祝い。大体比較するのは間違いないだ、と女房にたしなめられる始末、誠に恥ずかしい極みです。

ところで現在の仕事は学校では余り得意ではなかった科学の技術振興の為のお手伝いをさせていたただいております。

六十を過ぎ、人生を一回りしたら、ゆつくりと人生を歩きながら世の中に少しだけでも、何かお返しをしながら暮らせたらいいなと考えていましたが、今もって実現出来ずにおります。それどころか、最近、極些細な事でショックを受けております。と言うのも仕事の監督官庁の長(大臣)に同期の遠山さんがなり、おまけに密かに計画していた約四十年かけ、蒐集したものを展示出来る小さな博物館をつくり、その館長をしながら過ごすのが、ささやかな夢であ

地球は宇宙に属す。その宇宙も何千億も存在する。その中の一つの宇宙が百五十億光年の広さがあり、その中に何億の銀河があり、そのまた銀河のひとつの中に何千億の星がありその星の一つが地球である。その中に人がおり、その人が科学の幾つかを発見している。二十世紀は科学の発展で偉大な進歩をとげ、二十一世紀も限りなく科学技術は発展する。しかし、この壮大な宇宙には人間には考えられない広がり空間があり、その中で今までの科学の発見は砂浜の中の砂よりもはるかに小さい事であると人間は気

づかなければならない。自然を畏敬する心を持たなければならぬ。

ゲーテが詩の中で、あまり広すぎて幾ばくもなく、と詩ったのは、まさにこの事でしょう。そうして考えて見ると人はもつと自然の中でゆつくりと豊かな（この豊かなは、ビル・ゲイツ一人の財産が、韓国のGDPに匹敵する価値ではなく）自然な心をもって過ごして行くべきではないかと思う。アメリカのレーガン大統領がアルツハイマーにかかった時、人々にたいして「私は人生の日没に向けて、一步を踏み出そうとしている」と言った言葉が伝えられているが、六十を過ぎた我々に残った時間はそんなに長くない事を知る必要があるかも知れない。そうしてみると仕事に区切りがついたら、そろそろ、効率と物質の量の生活から、ゆつくりとした時間と心のゆとりの生活に移つても良いのではないかと思う。

理想に思える国は渡辺京二著「逝きし世の面影」に著された国であるが、それが望み得ないのであれば、せめて、子に還える、土に還えるの気持ちの国の中で過ごしたい。

なぜなら、我々はファーストステイジでは、人々のお世話になり、セカンドステイジでは必死になって働いた。せめてサードステイジでは時間に縛られない自由な心と健康な体でお金に換えられない心にゆとりを持って、美味しい魚とお茶の夕餉が何より満足と、年を取つても、一人になつても、大切に思える人、思つてくれる人のいる、笑いあつて、朗らかに過ごせる、出来るなら、無財の七施と言つが、せめて五施、優しい眼差し、顔、言葉、心と身をもつて、ほんの少しでも世の中にお返しを心掛けながら生きれる人生を送りたい。そして、もしも、90歳（親父が97歳で健在）を過ぎる事が許されるなら「色 空 生 自 在」の中で行きたい。人生二回り、年をとりましたかねえ。皆様もお元気で。

## ふる里によせて

74期 藤原 經史

静中・静高関東同窓会も二十一世紀に向かって新しい発展を期待しております。

還暦も過ぎ、サラリーマン

生活ともお別れし、ようやく自分の時間を持てる様になった今日この頃です。同窓会とか同期会とか県人会とか今まで不義理をしていた会に出席出来る様になり、ようやく人間らしさと言いますか、大袈裟にいえば、この世に生まれきた意義と言いますか使命の様なものを感じる様になりました。孔子の言葉ではありませんが「五十にして天命を知る」「六十にして天命を知る」と言う訳です。

国民体育大会の静岡大会が平成十五年に開催とか。私が高校生頃の頃、何回目かの国民大会が静岡であり、初日、マスゲームに参加した記憶があります。早いものでもう日本を一回りして、又静岡大会と言う事です。ほんの昨日のような気がします。何十年かが風光の彼方に消え去り、そして又新しい時代が芽生えてくるものです。今の世の中、世界も又日本も大変な時期を向かえております。因果はめぐるものです。企業はリストラばやりで目先の「利」のみを追いかけ今までの経営者としての責任はどこかに置いて弱い者いじめをしている様しか見えない最近の企業活動

です。企業の社会的責任はどこに消えたのでしょうか。「利は義の和」「義は利の元」と言われるます様に「利」とは何かを原点に戻つて考える時であるうかと思ひます。

「盈つるは欠くるの兆」と易经にあります。いつも満月ばかりが続く訳ではありません。これも又、因果の中で動くもの。原因があつて結果があるものです。努力無くして成果は得られません。今何が大切な、又大事か、それは人間の誠の心であるうかと思ひます。

日本民族は古代からよき自然の中で育まれ、そして自然の中からよりよき感性を磨き伝統と文明文化を大切にして来た民族と思う。それがどうでしょう。その日本のよき魂はどこに消えてしまったのでしょうか。国民一人一人が今こそ原点に戻り日本と言う国に、そして又この地球に感謝して、今出来る事を国民が一人一人の責任で行動をおこす時であります。自主独立の精神と責任。自分勝手な自由主義ではなく、お互いの心を認め合う愛が必要な時です。それを日本民族は出来るのです。そう言った意味でもこの

様な同窓会が盛大に活発になることもその手助けの一つにならうかと思ひます。我々74期生も元気で頑張っております。地元でも74期会が盛大にやられております。今年の七月四日には、関東、地元と合同の同期会を、昼はゴルフ、夜は懇親会と大勢の同期が集まり、学生時代の思い出話に花を咲かせ、再会を誓つたのでした。今年は東海道四百年祭と言う事で色々な行事が県下の地域でくり広げられた様です。

この年になって初めて聞く事、又今まで知らなかった県下の歴史を、誠に懐かしく思う次第です。「ふじのくに」の会も今年で八回目と言う事で私も何回か参加させていただきました。石川知事を初め、県の幹部の人達との交流会も盛大で、ふる里を離れた人にとつて、誠に良き場であり、改めて静岡県の良さを知る事の出来る会であります。

益々、静中・静高関東同窓会の発展は勿論の事、静岡県人会、ふじのくにの会も同じ様に発展する事を期待します。

静岡県人会連絡先・安形まで  
TEL 03・34432・3433

同期会など

五六期 同期会

56期 清水 逸郎

平成十三年の関東地区同期会は十月二十三日(火)午後一時から三時、公務員共済の「ホテル東京」で開かれた。今年卒業して六十年の記念の年であるが、特別の行事はしなかった。出席者は、青木良文、石塚由雄、大野日佐太、奥野進、川崎博、北村甫、清水逸郎、竹佐太一、成田六郎、西脇光夫、萩原達雄、萩原文平、牧大勝三、松田一郎、横森桂の十五名。静岡からは山田勝也君が参加してくれた。この一年の間に関東地区では、戸田栄君と増田栄君が亡くなられたのでご冥福を祈って黙とうをささげた。懇談は、萩原君の挨拶と彼の音頭による乾杯で始まった。最初に山田君から静岡の現状についての話があった。それから三々五々集まっていろいろと話し合った。今年は大きなテロ事件の後だけに世の中の落着かない事についての話題が多くなった。それについても同じような乱世を生き抜いた孔子の

吾十有五にして学に志し

三十にして立ち

四十にして惑わず

五十にして天命を知る

六十にして耳順う

七十にして心の欲する所に

従つて、矩を踰えず

と言う言葉が思い出されたが、さて我々ほどの様な心構えで現代の乱世に対処して行けるものであろうかなどと話し合った。話は弾んで予定の時間はすぐに終わり、来年も同じ会場と同じ十月の火曜日の二十二日に再会する事を約して散会した。



六四期 同期会

64期 野沢 正憲

我等64期在京生にとつて、今年には実に重大な年であった。会の中心人物であり貴重な存在であった世話人代表の名波倉四郎君が、去る五月十七日午前十一時永眠された。惜しんでも惜しんでも悔やまれる事である。思い起こせば昭和三十三年新宿聚楽での在京同期会発会以来実に四十三年間、会合の手配、同窓会の会報原稿作成は序の口で同期生は勿論、後輩の悩み事、争い事、結婚、離婚、就職、人の紹介等々を物心両面に亘り本当に良く面倒みてくれました。

本年、春の叙勲で勲四等瑞宝章の荣誉に輝き、宮中に奥様と参内するのを楽しみにしていたのに。

三月十四日、同期の桜井一男君、母校同窓会長就任祝いに静岡へ行き、激励の挨拶をした後、体調を崩し、入院し、帰らぬ人となった。

奥様は「主人は完全に計算し尽くした人生で何も思い残す事は無く、素晴らしい人生を完遂したと言われた」が、

小生等としては、別れの言葉

を交わさずに昇天された事は

心残りではない。今でも電

話すれば「野沢君どうしまし

たか?」って気軽に相談に乗

ってくれる声がかえってくる

ような気がしてならない。彼

が逝つて同期会も大変淋し

い。今は唯、謹んでご冥福を

祈ると共に、心から哀悼の意

を表します。戒名 憲章院清

山道規大居士 合掌。

七月七日(土) 田町駅前

の「道灌ががり」で十六時よ



り会合を催した。出席者二十

二名、佐野旭君の司会で始ま

り、新しい参加者、高野宏君

の乾杯で幕があいた。名波君

の奥様よりの差し入れて「黒

はんぺん」と「玉葱のフライ

」にアルコールが加わると、五

十年前の姿に一直線。例のご

とく各人の近況報告。子供達

が自立して夫婦二人の生活が

始まり、孫と病気が話題の中

心になって来た。皆それぞれ

の人生を経て来たので発表す

る言葉に感心納得するが特に

印象深い話題を拾つて見る

と、蛭川博之君「毎日生きて

いる幸せを感じている」長谷

川直和君

年賀はがきの抽選で一等当

選で食器洗浄機をもらった益

頭尚文君「静岡県人は性格的

に」のんびりしている、いい

かげんと言う言葉があるが気

候温暖な地方は他にも沢山あ

る、何故のんびり出来たかは、

東海道という街道があったか

らだ。旅人の足である草鞋が

される、その草鞋を編むので

も多少いい加減な草履ですぐ

切れても旅人が引き返して来

て、文句を言わない。そして

日銭が入る。他の藩では、か

ならず藩札を出している。こ

れを金にかえてくれと申し出ると大体半分にまげさせられる。駿河の国は日銭が入るから藩札を發行していない。豊かな処だったので何をやってもいい加減で処理出来た。久し振り出席の望月担君

## 64期 秋のゴルフ大会

64期 佐野 旭

「二〇〇〇年中に東海大地震がくる。」と予報したが不発。然し、二〇〇四年一月には必ず発生する、各々方、油断めさるな」前回より出席の佐藤弘幸君「人生もいまいち、ゴルフもいまいち」塚本光彦君「古希に達した、日本が満州事変、支那事変、大東亜戦争、そして敗戦と今日迄病氣せず、元気で生きていられるのは、両親と妻と友人の御陰と感謝している。車の運転を止めた、足腰を鍛えて再度ゴルフにチャレンジしたい。」いつもこの日は時の経つのがまじつたく早く定刻を軽くオーバー。

季節外れの寒さと大雨から一夜明けた11月11日、伊豆大仁CCに24名が集まり、第34回大会が行われた。優勝は渡辺進式君、グロス88、ネット73.6でベスグロ賞ニアピン賞と共に三賞を獲得。「このスコアーでの優勝は不本意だが、今日のティは殆どがバックティの近くであった事を考えると、年齢の割には良かったと思う」の挨拶は妙に説得力があり、一同、自己のスコアを振り返り、思わず納得。春の大会で池に2発打ち込みながらも優勝をさらった風間政彦君、今回も朝イチショットを谷に落とすも気は落とさず、徐々に実力発揮、ネット0.2差で準優勝とニアピン賞をものにす。今回初参加の佐藤弘幸君、不調ながらも要所を締め、名刺代わりにと見事ニアピン賞。その他のニアピン賞は稲森照男君、村上嘉代二君、大石次男兄(61期)、蛭川博之君、岩本吉雄君と聞きなれた名前の人達ばかり。BBの塩津博義君、「120を切れずに残念」と次回の巻き返し

を宣言するも「奥様孝行賞」には思はずニンマリ、そしてメーカーの村松敏雄君に感謝の弁。その村松君には「疲れたで賞」の入浴剤が贈られると共に「仲野君の参加があれば次回メーカー脱出は可能」と皆から励まし声。最近ゴルフを始めたその仲野実君、参加の下見として、今回は皆のスタートを見送って来ました。次回参加を待ちます。当会は今年で二十年、



昭和56年の発足以来、幹事として物心両面に亘り、会の運営発展に尽力された野沢正憲君の永年の功績を称え、感謝の記念盾と粗品がパーティの席上で贈呈されました。

物故者に思いを馳せてか「長生きして本当に良かった」との挨拶には「これからもっと長生きして貰わんと」と相も変わらず一同の期待は大。「来年はハワイで、」プレー後宿泊して運転手も飲める会に「66期から交流ゴルフの話がある」などなど、四方山話に一刻を過ごし、釣瓶落としの秋の陽光を背に家路についた。前期以外の参加者は、石原良昭、伊藤剛、井上公司、漆畑茂、漆畑輝夫、小沢義郎、神谷武男、清水照彦兄61期、鈴木高保、時田勝博、永田進一、渡辺宏一、佐野旭。

〈付記〉Ⅰ 小沢義郎君から、静岡市とベトナムフエ市との交流の架け橋となる「静岡・フエ青年交流会館」建設に尽力された同期諸兄の落成式参列の他、現地の様子を記した、片山修二君の紀行文が配られました。この会館の他、ネパールに小学校を、ヒマラヤの山間地に病院を、などの事業

には、同期、藤田栄君、稲森照男君をはじめとする方々が協力しておられます。

〈付記〉Ⅱ いつも地元の名産を持参してこの会に参加していた川口実君が八月六日逝去されました。ご冥福をお祈りします。

## 関東地区同期会の集い

68期 雨宮 明生

一 昨年湯の小屋温泉にバス旅行行ってから関東地区同期会は開かれていなかったところ、四月に開催された総会の席上で関東地区でも旧交を暖める寄り合いをやらざあと言う話を持ち上がった。

幹事の荒谷じつ子、吉崎英輔、北村公一の三君が奔走して時間、場所、会費等をまとめあげたのが十月四日、新橋ヘイマートの同期会であった。関東地区に在住する同期生は八十六名であるが、その内の三十六名が出席するという盛会ぶり、会場は満員電車並み。その熱気で汗ばむ程であった。会は吉崎君の司会進行で開会された。静岡から来た会長の菅野寛也君から

母校や同期会の状況が詳細にわたって説明があった。特に来年は卒業後五十年になり記念の会合を計画しているので皆さんの積極的な協力をいただきたいと話した。静岡から来た江崎善三君の発声で乾杯をし懇親に入った。久しぶりに会うもの、何らかの関係で頻繁に会う者等それぞれが懇談する輪が狭い会場であつたけれど、あちらこちらに出来ていた。出席者のほとんどが古希を間近に控えているためか各々の健康問題が話題の中心であつた。又、それぞれの親の介護を抱えており、その苦労話や奮闘物語が話合われるのが今回の会合の特色ではないかと感じ取つた。佐怒賀洋平君は自慢のカメラでスナップ写真を撮り続けてくれたので、やがて作品が出席者の目に入る事になろう。同期の人達のエネルギーは年をとつても衰えることも無く料理、飲み物の消費量は大した物であつた。まだまだ我ら同期は若い若いなあとつくづく思った。歓談は尽きなかつたが次回静岡での再会を堅く約して散会した。

### 70期 西の汽車通の会

70期 大高 源之丞

最近に乗ることも無く、たまにはどこかで記念写真をテレビで見るといふのでその単語さえ置き忘れられてしまった「汽車」と言う言葉。その懐かしい言葉を使って、我々は「70期西の汽車通の会」と言うグループを持つてゐる。汽車通と言うのは国鉄(今のJR)静岡駅から汽車を利用する生徒の事で用宗、焼津方面から通学する生徒が西の汽車通。清水、興津方面からの生徒が東の汽車通である。もつとも東の汽車通は清水迄の者は静岡鉄道の静岡・清水間の郊外電車があるので実際の東の汽車通は興津以遠の者であつた。現在静岡駅を中心に運転される電車は興津・島田間を結ぶ四輪編成が主体で遠距離のものでも沼津・浜松間を八輪編成で十五分間隔くらいのダイヤ運転されている。しかし、我々が通学する頃の東海道線は通勤通学の時間帯を除けば東京・名古屋又は東京・大垣などの運転が多く十輪又は十二輪編成ではあつたが、下校の時間などには一時間間に一本か二本の運転で、予

定していた汽車に乗り遅れると三十分以上待たされる事はざらであつた。当時は駅に立ち食い蕎麦屋など無く高校生自身の身の食堂に入る事など、もつてのほかでどんなに空腹の時でも我が家にとどり着く迄じつと我慢しなければならなかつた。汽車を待つ間、同じ高校の生徒は一つ処に固まり、又、同じ車間に乗るなど仲間の団結は堅く、他の高校との対抗意識は相当のものであつた。

当時、我々の乗つた汽車はSLからELに変わったばかりで乗り降りの時の出入り口は乗る人が外から手で押して開く扉でラッシュ時間(当時そう言う言葉は無かつたが)には混雑で扉を開ける事が出来ず最後の乗つた人などは乗つている間中、身体の半分を車外に出したまま必死の力で手摺の鉄棒にしがみついていたものであつた。

ところで五年程前の二月、西の汽車通仲間の鈴木明次君から声が掛かり都内とその近郊に住む70期の西の汽車通仲間であつた。築地の歌舞伎座の横の「助六」と言う小料理屋に七八人が集

まつた。勿論住んでいる処も離れ離れであるので高校時代の思い出話を中心となり話題に尽きる事が無く夜が更けるのも忘れて話し込んだ。その後ほ一年に一回集まるグループとなり「70期西の汽車通の会」と名づけて昨年などは鎌倉まで一泊どまりで出かけたのであつた。最近では殆どのメンバーが職を離れて自由の身となり時間を持って余す日々でありながら外出が何となく億劫な年令となつたが、万年幹事の鈴木君からの呼び出しが掛かるのが皆待ち遠しいやうである。これは関東地区の皆様にお知らせするほどの大袈裟な、又何らかの目的をもつたグループとは言い難いがこんな仲間の集まりが静岡高関東同窓会の中にはあると云う事を報告致します。

### 金沢八景散策と舟遊び

73期 青木 俊一郎

松下勝朗殿

前略、まだ五月半ばと言ふのに沖繩で台風第一号発生。空のダイヤは大荒れ模様。先の静岡七三期同期会の催しでは横浜・金沢シテイガイド協

会のボランティアをしている貴君のご案内のもと大変有意義なものでした。二十名近い仲間が集まるとは同慶の至り。金沢文庫まで我が家からわずか四十分足らず。隠れた文化遺産と八景島の景勝地がこんな近くにあるうとは。折を見てまた同じ道を歩こうと思つた次第。最初に訪れた県立金沢文庫博物館に一万冊を超す金沢北条家と称名寺由来の古文書が保管されていると。書を多少留る小生には展示品の全てに興味深いものがありました。館を出た外は目が眩むような夏陽でした。

実時の

古文書館 夏陽射す

それに隣接する広大な称名寺。あれほど立派な古刹があるとはこれにも驚いた次第。

案内板も控えめで、大きな池を有する庭園は自然の草花で囲まれて嬉しい限り。見上げる山門(仁王門)はさすが、関東一と言われるだけある。貴君の説明は分かりやすくそれぞれに興味をそそるものがありました。池を跨ぐ朱色の美しい「反り橋と平橋」の組み合わせは日本であつた三方

所とは。いいものを見ました。  
鎌倉の

栄華を今に 花鳥蒲

ハイライトの屋形船。風無く、波無く、魚料理良し、酒旨い。若い二代目船頭の挨拶もいい。止まる事のないカラオケも皆上手いものだ。自信をもって歌っているところが良い。気の置けない連中と一緒にだからでしょうか。船遊びの二時間はアツと言う間に過ぎ、夕焼けから日暮れに変わり急に肌寒くなりました。  
日暮れて

岸に灯り 屋形船

昔仲間と過ごした満足感にしたりつつ隣の柴山君と一緒にに相鉄線で家路へと。  
大変お世話になり感謝しております。互いに六十を超えた身。どうぞ御自愛下されたく。  
再会を楽しみに。 頓首

平成十三年五月十四日

参加者は

- |       |       |
|-------|-------|
| 石川八州夫 | 石川征四郎 |
| 鈴木 良明 | 鈴木 豊  |
| 山本 昌秀 | 佐々木勝彦 |
| 松永 烈  | 斎藤 幸男 |
| 深沢 靖男 | 原崎 幹雄 |
| 山下 茂支 | 柴山 欽伍 |

- |       |       |
|-------|-------|
| 松下 勝朗 | 青木俊一郎 |
| 石割 浩司 | 中西 英一 |
| 小柳 忠義 | 杉山 親司 |

静岡で同期会開催

76期 鈴木 浩

去る十月二十七日、七十六期の同期会が有り、久しぶりに静岡市へ行って来ました。

静岡市に帰る度ごとに、いつも、静岡の七間町の路上でパフォーマンスが有り、にぎやかな町になったと思います。静岡を離れて、約四十年、ほとんど、エトランゼのようになつてしまいました。会場には懐かしい顔が一杯。

すっかり当時に戻る事が出来ました。俺はこんな、じいさん達と同年齢なのかと少しさびしく思つたのも事実です。(自分だけ若いと思つている)

昔といえば、先ごろ、新聞の小さな記事をもとに、静岡市内の、羽衣出版より「静岡の今昔1年」という写真集を取り寄せました。昔の懐かしい静岡駅など、現在と対比されており、文字どおり、今昔の感を新たにしました。

★★★★★静岡・静岡高関東同窓会 HP 便り ★★★★★

昨秋より開設の静岡・静岡高関東同窓会のホームページですが、内容は以前お伝えした通り5つのページによる構成になっています。「お知らせ」では、関東同窓会の簡単な沿革や行事の報告や今後の日程を、「会報トピックス」では関東同窓会会報の記事見出しを、「各期幹事」では役員および各期幹事の名簿を、「リンク集」では静岡高関係のHPの紹介を、そして「歌集」では校歌をはじめ応援歌・道遥歌を、それぞれ掲載しています。「リンク集」ページは、静岡高のHPはもとより、静岡高同窓生が社会の第一線で活躍している様子が伝わってくるよう著名な卒業生のHPを掲載しています。情報が入りましたらその都度適宜リンクを追加していきます。

ご推薦のHPがあればメールでご連絡下さい。

ささやかなページですが、IT時代の同窓会メディアとして歩んで行きたいと思っております。会員の皆様のご意見・ご感想をお待ちしています。

HPアドレスは <http://club.pep.ne.jp/~stnfre/kanto/kanto-top.htm>

(なお、アドレスは、すべて英文モードで、「~」は「Shift」を押しながら「^」、「-」はテンキー(数字を打つところ)にある「\_」キーです。)

E-mailアドレスは [stnfre@pep.ne.jp](mailto:stnfre@pep.ne.jp)

石川 嘉和 (87期)

★インターネット・検索クイズ★●“黒はんぺん”を掲載しているホームページは幾つか?●

静岡名物は 緑茶 わさび漬 黒はんぺんなど数々ありますので、インターネットのホームページに掲載されているはず。2002年1月1日~7日迄の間に、ヤフーで検索して下さい。

問題A “はんぺん”で幾つのHPが見つかるか。問題B さらに絞り込んで“黒はんぺん”で幾つのHPが見つかるか、AとBの答えと名前と卒業期を書き込んで下記のメールアドレスに送信して下さい。答えの発表は会報53号にて行います。 [kingsmil@cba.att.ne.jp](mailto:kingsmil@cba.att.ne.jp) 山梨由記 (73期)

## PC\*\*PC\*\*PC\*\*PC\*\* パソコン奮戦記 \*\*PC\*\*PC\*\*PC\*\*PC

3年前(1998年)の夏、59歳の私と二人の娘と共にパソコンを買い、長女が機械にソフトをセットし、次女は会社の帰りにパソコン教室に通って基礎を学んで来た。二人が楽しんでいるのを横目にして、三十年前に勤務していた会社の東京本社・大阪本社のコンピュータを導入・稼働させた父親だから、いつでもやって見せるぜ、それに、ワードプロセッサ(ワープロ専用機)なら会社で毎日使っているしと悠長な態度でいました。二人がいない日に、サアやって見ようとしたが電源ボタンはキーボードに有るのか、四角の箱の演算装置のこのボタンなのか、テレビモニターに付いているボタンなのか、マァーいや、テレビのボタンを押してやれ。画像を縦長に、横長に、上に、下に移動させるべく英単語が並んでいるが、日本人が使用する機械なのに、何故日本語で書いて無いのだろう。このどれで世界中のホームページが見られるのだろうか。これは間違っていた。どうしたら、機械を元に戻せるか。このまま娘達が帰って来るまで点けばなしで置く訳には行かぬ。顔は紅潮してハラハラどきどき。(教訓=マニュアルを尊重すべし)娘の部屋からマニュアルを探し出して電源の入れ方を見、スタートボタンから開始して、電話帳の様なホームページ10万集案内から幾つかのホームページ(HP)を見る事が出来ました。見終わったら電話回線を切って置けば良い。どこかのおばあさんが1ヶ月つけ放しにして置き、電話代10万円請求されたなんて事が無いように。画面の上側に種々の作業の文字があるが追々探検すれば良いだろう。何でも挑戦の精神だ、と思っていたら、同期生のG君から“ホームページ”を作らないかと声が掛かる。

“まだ早いけど丁度良いや”と二人でOAショップに出向いてホームページ作成ソフトと印刷機とスキャナー(画像取込機器)を買ってきて取り付けた。ソフトを動かしたら、製造番号を入力して下さいと要求されたので、ソフトに貼り付けてあるABC456XYZとの記号を入力してもエラーですと受け付けてくれない。私が10回、娘が10回入力してもエラーとなり、ちっとも前に進まないのである。マニュアル通りにやっているのに誰が悪いんだ。金曜日の夜から始めて土日に作成すればHPが完成する段取りのはずであった。アア時間ももったいない。メーカーに問い合わせをしたくても、夜間でもあり、土日は休日であるから、月曜日に教えて貰うしか無い。「モシモシXメーカーですか」とマニュアルに書いてあった電話番号に掛けてみると「いいえ、同じグループですが他の業務をしている会社ですから何もわかりません」と言う。「マニュアルに印刷されている番号に電話してどうして悪いんだ」と収まりが付かない。電話させますから少々お待ち下さいといわれて待っていると「どうしましたか」と尋ねるので事情を説明すると「アアそれは“ハンカクエース”でお願いします」「エッ ハンカクエース って何ですか?」「ハイ 半角英数のキを押すのです。押して下さい。ハイ出来ましたね。ソフトは全角と半角文字を判断するのです」

「初心者マニュアルを見て作業をするのだから、もっと親切に何故書いて無いんだ」「それで出来ましたね」と若い社員はサラリと言う。「反省しろッ 土日の時間を返せッ」それでも何とかマニュアル通りに夜だけやって一週間で自分のHPが完成し、インターネットに乗せる事に成功。PCの前でガッツポーズ。結局40ページのマニュアルの中で11ヶ処の間違いを見つけて、メーカーに教えてあげる始末であった。(教訓=マニュアルは信用出来ない)

書店でPCの本を読んでも難しい紙面ばかりで中仲自分に合った本が無いなあと最後に手にした読売PC(月刊誌)が読みやすく、解りやすく、初心者向けに手ほどきしてくれる。「ウンこれだ、こうでなくっちゃ」と一冊買い求めて号数を見ると25号となっている。創刊2年なのだ。そのまま、車で読売新聞社の本社に行き「過去に発行された24冊をぜーんぶ揃えて下さい」バックナンバーを揃えて代金8160円。これを電車の中で、昼飯の食堂で、自分の車の中で読み、必要な項目をコピーし、付箋を付けて、夜はPCの前に座って実際にやってみて2日で一冊を終了させ、約1ヶ月半で、2年間分を習得する。せっかく夏から始めたPCのお勉強なら、帰宅してから何時間有ろうとも24時00分までは絶対に止めないぞとの決意で、アニメーション画像も作成したりして半年間、巨人戦も見ないでとうとう12月30日の24時00分まで続ける事となった。

マア、31日の紅白歌合戦くらいは見たいものだから。しかし、PCの世界はどんどんと進化して行ってしまう。また、追いかけてねばならない。

山梨由記(73期)

静中・静高関東同窓会 インターネット・コーナー

同窓会ホームページ <http://club.pep.ne.jp/stnfre/kanto/kanto-top.htm>

同窓会会員の E-mail & HOMEPAGE ADDRESS

年次	氏 名		ADDRESS
70	大長 智	Em	CXE 0 5 3 1 2 @nifty.ne.jp
73	石川 八洲夫	Em	yis505@peach.ocn.ne.jp
		Hp	<a href="http://www.graco.co.jp">http://www.graco.co.jp</a>
73	大石 堯史	Em	oishi.dc@ipsg.ne.jp
		Hp	<a href="http://www.ipsg.ne.jp">http://www.ipsg.ne.jp</a>
73	大村 春樹	Em	homura@tkd.att.ne.jp
73	奥村 至朗	Em	yazaki-found@mwc.biglobe.ne.jp
73	梶原 重則	Em	omosaki@mb.infoweb.ne.jp
73	小山 武夫	Em	koyama60@crocus.ocn.ne.jp
73	杉山 正三	Em	s.sugiyama@nobjapan.co.jp
		Hp	<a href="http://www.nobjapan.co.jp">http://www.nobjapan.co.jp</a>
73	杉山 光	Em	mitsu_s@tkc.att.ne.jp
		Hp	<a href="http://www.sysconet.org/">http://www.sysconet.org/</a>
73	鈴木 良明	Em	suzukiy@softex.co.jp
		Hp	<a href="http://softex.co.jp">http://softex.co.jp</a>
73	深沢 靖男	Em	y-fuka@syonankinenhp.or.jp
		Hp	<a href="http://www.syonankinenhp.or.jp">http://www.syonankinenhp.or.jp</a>
73	望月 公美	Em	masami@ttt.or.jp
		Hp	<a href="http://www.intermedia-graphics.net">http://www.intermedia-graphics.net</a>
73	山梨 由記	Em	kingsmil@cba.att.ne.jp
		Hp	<a href="http://home.att.ne.jp/red/king7/">http://home.att.ne.jp/red/king7/</a>
73	山下 茂支	Em	sig-yamas@h9.dion.ne.jp
		Hp	<a href="http://www09.u-page.so-net.ne.jp/wb3/jpia">http://www09.u-page.so-net.ne.jp/wb3/jpia</a>
78	垣生 尚敬	Em	yas1habu@poppy.ocn.ne.jp
87	高橋 宏	Em	hiroshi3.takahashi@toshiba.co.jp
87	石川 嘉和	Em	stnfre@pep.ne.jp
		Hp	<a href="http://club.pep.ne.jp/stnfre">http://club.pep.ne.jp/stnfre</a>
89	鳥巢 修	Em	tosu@mtj.biglobe.ne.jp
93	大羽 章弘	Em	A.Ohba@tkat.xm.mitsui.co.jp
93	岡村 幸彦	Em	okamura@aisei.co.jp
		Hp	<a href="http://www.aisei.co.jp">http://www.aisei.co.jp</a>
95	斎藤 孝	HP	<a href="http://www.kisc.meiji.ac.jp/saito/">http://www.kisc.meiji.ac.jp/saito/</a>
★	掲載・削除をご希望の方は、下記までご連絡下さい。		
★	お問い合わせ先 kingsmil@cba.att.ne.jp 山梨由記		

編集後記

◎新世紀の最初の年は国際・国内共に事件事故と目まぐるしい年でも母校から二人の大臣の誕生と明るいニュースもありました。上杉会長の後を受け、多くの方のご出稿・写真提供を戴きました。掲載出来なかった方にお詫び致します。広報委員会初の会報発刊となりました。今後も皆様のご期待に沿える様に努力を致します。

◎山梨先輩に任せきりの会報になってしまいましたが無事完成。多くの年齢層の方にお読み頂ける内容・記事にしたいと願って「イチローを語る」はぜひ取り上げたい企画でした。関係者の皆様に感謝致します。

皆様のご要望・ご意見をお寄せ下さい。(T)

◎会報は母校同窓生を繋ぐ手段ですが時代の要請もあり、IT・PCの時代でもあります。若者だけでなく大先輩の方もPCを習得するご時勢ですし、同窓生同志のコミュニケーションも可能となり、また紙面では掲載出来ない母校に関する記事はホームページでご案内していきます。(Y)

## 鈴 与 株 式 会 社

代表取締役 鈴木与平 (76期)

清水市入船町11-1

TEL 0543 (54) 3015 (秘書課)

京浜支社 東京都港区芝公園1-2-12

TEL 03 (3432) 7151

## 日本レーベル印刷株式会社

代表取締役 岩井平一郎 (57期)

本 社 静岡県国吉田3丁目1番1号

TEL 054 (262) 1111 (代)

東 京 中央区京橋1-1-6 越前屋ビル8F

TEL 03 (3272) 4651 (代)

## 株式会社 富士越 株式会社 富士越化成

代表取締役 野澤正憲 (64期)

東京都渋谷区東2-14-9

TEL 03 (3409) 3342 (代)

TEL 03 (3400) 9541 (代)

## 自動車・火災・傷害保険 大高保険事務所

代 表 清水雅尚 (77期)

東京都渋谷区東3-15-8

TEL 03 (3406) 9350

PHS 070 (5103) 8920

同窓会で人の輪を!!

## 野方重人法律事務所

弁護士 野方重人 (77期)

<事務所>

〒101-0045 千代田区神田鍛冶町3-7-3

蔵下ビル6階

(TEL) 03 (3251) 3248

(FAX) 03 (3257) 0820

\*昼2時より夜11まで診療\*

## タカラ歯科診療所

代 表 齋 科 名 雄 (87期)

東横線 中日黒下車 徒歩5分

TEL 0120-376480

相続税・法人税・所得税などのご相談どうぞ!

## 鳥巢修税理士事務所

税理士 鳥巢 修 (89期)

OSAMU TOSU

<事務所>

〒167-0041 東京都杉並区善福寺3-31-3

TEL 03 (3396) 3858 FAX 03 (3396) 3848

E-mail: tosu@mtj.biglobe.ne.jp

調剤薬局……首都圏に40店舗

## 株式会社 アイセイ薬局

「医薬分業のパートナー」

代表取締役 岡村幸彦 (93期、応援指導部)

東京都中央区日本橋蛸殻町2-14-5

TEL 03 (5651) 7200

<http://www.aisei.co.jp>

## プロ野球選手 ご愛顧 28年

あのホームラン王も・有名なピッチャーも あの名監督も・コーチも

★★★ 高級仕立・オーダーメイド イージーオーダースーツ ★★★

確かな技術と縫製でご奉仕します

紳士服の 山梨テーラー 山梨株式会社 代表取締役 山梨由記 (73期)

千葉県船橋市前原西7-5-8 TEL 047 (478) 6906